

令和 3 年 6 月 30 日
岡 山 大 学

今、注目の「ワクチン」について学ぼう！
公開セミナー「妊婦・子どもを守る」
産科・小児科スタッフ・保健師のための「ワクチンの知識」
をオンラインで開催

◆発表のポイント

- ・新型コロナ拡大により、「ワクチン」に注目が集まっています。妊婦や子どもへの各種ワクチンの安全性など、種々の疑問にお答えします。
- ・日本政府が宣言した「2020年までの風疹撲滅」は実現しませんでした。私たちは何を知り、何を実行すべきでしょうか。
- ・産科や小児科のスタッフ、保健師はもちろん、子どもを育てる全ての人々に参加していただき「ワクチン」について考えます。

今、感染症との闘いは人類にとって大きな課題となっています。岡山大学大学院保健学研究科では、日本のワクチン行政に深く関与されている医師のお一人でもある川崎医科大学小児科の中野貴司先生をお招きし、今、最も重要な課題となっている「ワクチン」に関する公開セミナーを開催します。

岡山大学大学院保健学研究科では、岡山県や岡山県産婦人科医会とともに、2013年から「風疹」予防啓発セミナーを開催してきました。しかし、2018年の夏から2019年にかけては、関東地方を中心に風疹が流行し、先天性風疹症候群の赤ちゃんが生まれました。日本政府は、2020年までに根絶を目標としていましたが、結局、残念ながら達成されませんでした。先進国で、このような流行の見られるのは日本だけともされています。本公開セミナーでは、以前の風疹の流行の際に生まれた先天性風疹症候群の子どもたちと家族の会である「風疹をなくそうの会『hand in hand』」の方々の思いをお聞きします。

今年も COVID-19 感染拡大下での開催となります。また特に、岡山県では数年間にわたり梅毒のまん延が問題となっています。このため、今年のセミナーでは、妊婦が気をつけるべき風疹に加えて、梅毒などの病原体、また、新型コロナウイルス感染症の情報など、産科や小児科のスタッフ、保健師はもちろん、子どもを育てる全ての人々に知ってほしい「ワクチンの話」をお伝えします。

『Zoom』を使用したオンラインでの公開セミナーのため、パソコン、スマホ、タブレット等をお持ちでしたらどこからでもご参加いただけます。高校生や大学生の参加もお待ちしています。新型コロナウイルス感染症の影響で外出を自粛している今だからこそ、『Zoom』で集まり、ワクチンについて学びましょう。



PRESS RELEASE

<開催概要>

1. 名 称 公開セミナー「妊婦・子どもを守る」
産科・小児科スタッフ・保健師のためのワクチンの知識
2. 日 時 2021年7月3日（土曜日）12：30～16：30（オンライン開催）
3. 対 象 者 どなたでも参加いただけます。
4. 申込方法 要事前申し込み。
メール（josan@cc.okayama-u.ac.jp）に、お名前、ご連絡先、ご所属を本文に明記
してお送りください。締め切り：7月2日（金）15時まで 厳守
5. 参加費用 無料

<補足>

詳しい情報は、岡山大学大学院保健学研究科 中塚研究室ホームページをご参照ください。

URL：<http://www.okayama-u.ac.jp/user/mikiya/>

◆研究者からのひとこと

「With コロナ/Post コロナ時代に子どもを持つこと」は新たな重要課題です。中塚研究室では、多くの研究者や学生がリプロダクションやジェンダーについて研究しています。気軽にご連絡ください。
<https://www.okayama-u.ac.jp/user/mikiya/>



岡山大学学術研究院保健学域
教授 中塚幹也

<お問い合わせ>

岡山大学学術研究院保健学域
教授 中塚幹也

（電話番号・FAX）086-235-6538

岡山大学大学院保健学研究科
「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム事務局
（電話番号・FAX）086-235-6538